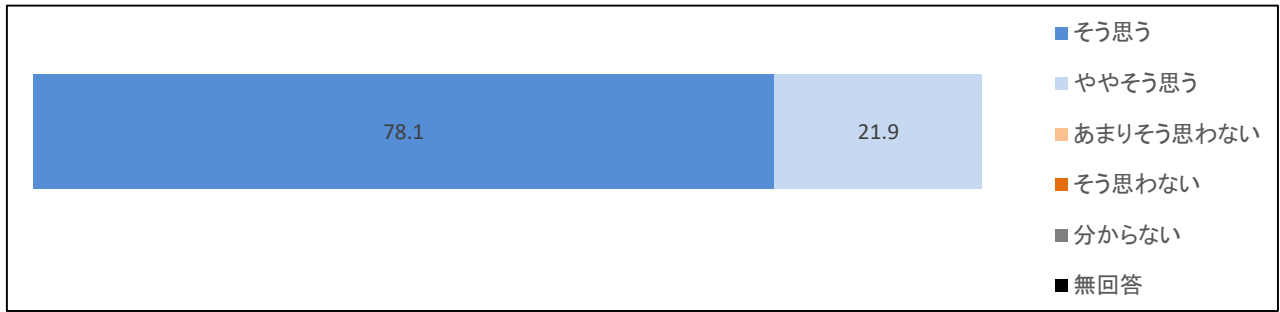
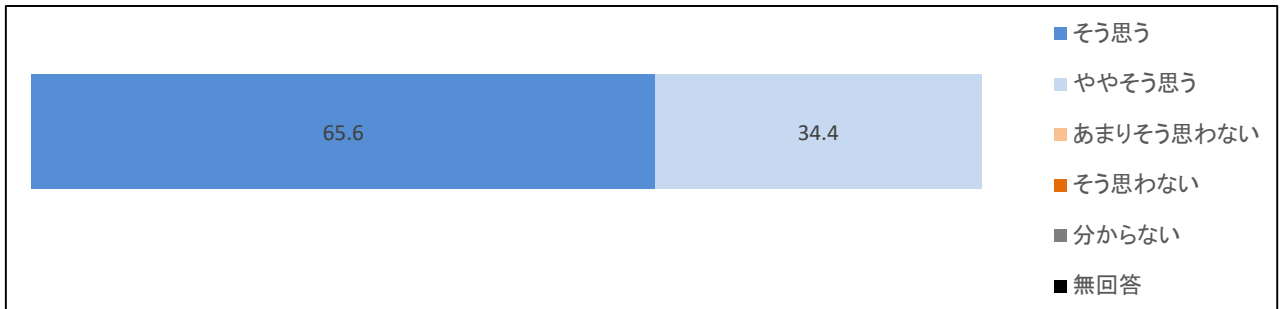


令和6年度 学校評価アンケート結果(教職員)

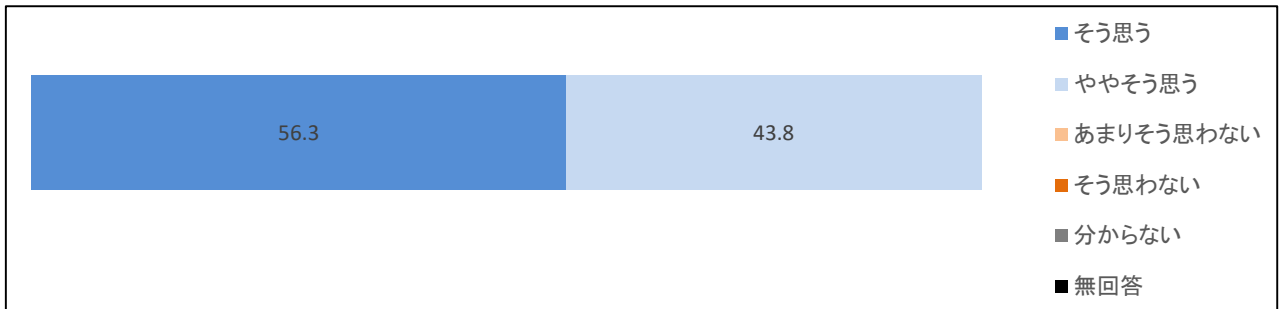
- 1 子ども一人一人に合わせてるとともに、各教科等の目標及び内容を意識して授業のねらいや学習内容を計画・実践している。



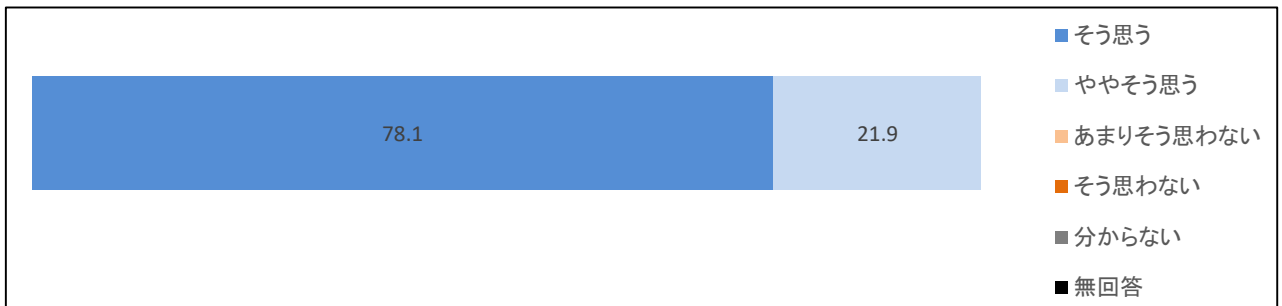
- 2 子どもが「何のために学ぶか」分かり、「やってみたい」「分かった」「できた」と意欲的に学ぶ授業になるよう工夫している。



- 3 授業の中で振り返る機会を設け、個々の達成状況や課題を明確にしている。



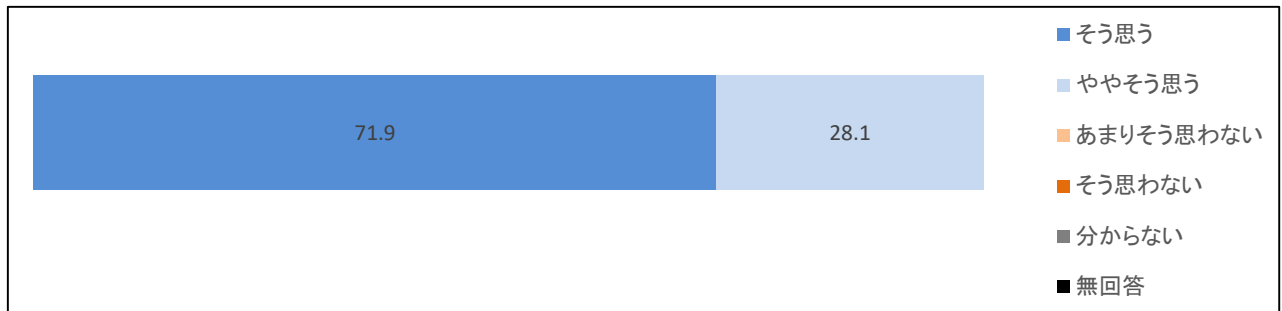
- 4 子ども一人一人に合わせて、教材・教具の工夫やICT機器の活用を行っている。



- 5 子どもの障がいの状態や特性等を考慮して、活動の種類や時期、実施方法等を工夫している。



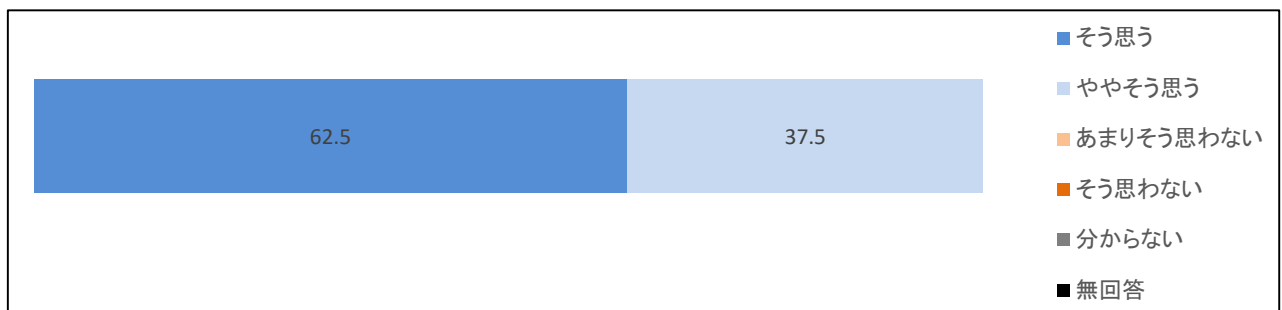
6 子どもの実態、生活年齢、学習状況及び経験等に応じて、適切に指導の重点を定め、具体的に指導している。



7 子どもが、社会の決まりやルールを守る態度を身に付けられるように支援している。



8 子どもの人権を大切にされた言葉遣いや関わり方を行っている。



9 子どもの自立を目指し、発達段階に応じたキャリアの形成を支援している。※（基本的な生活習慣の確立や、コミュニケーション手段の習得と自立に必要な力の育成など）



10 子ども一人一人の健康状態に気を配り、健康増進や体力の向上、保健・衛生指導に努めている。



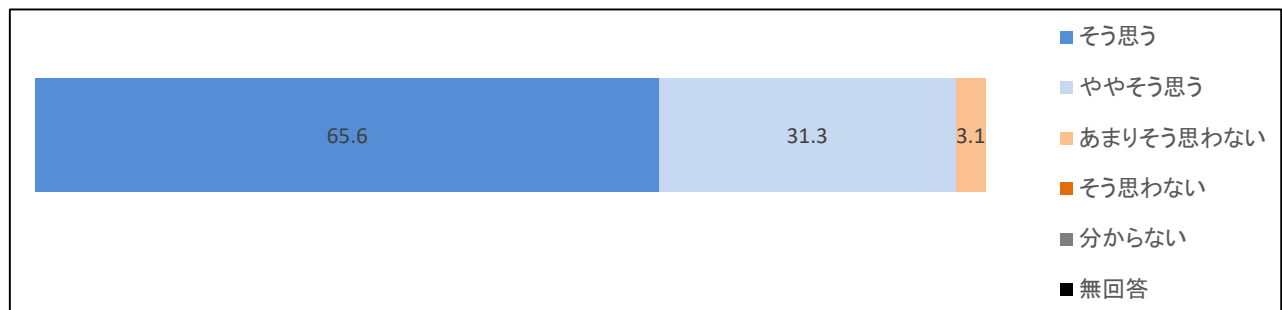
- 11 学校では、避難訓練や防犯教室、交通安全教室など子どもたちの発達段階に応じた安全教育が行われている。



- 12 授業実践力の向上を図るために、校内の授業研修、グループ研修に参加し授業の改善に取り組んでいる。



- 13 特別支援教育に関する専門性の向上を図るために、校内外の研修に参加したり、特別支援学校教諭免許状の取得を目指したりしている。



- 14 学校では、地域の学校等関係機関の要請に応じて、支援についての助言や情報の提供、研修などを実施している。



- 15 学校では、PTA役員理事との連携を密にし、理事会での協議のもと、PTA行事（座談会・奉仕活動・研修・事業所等見学など）を実施している。また、会議録やホームページ、PTA通信を利用して、情報発信に努めている。

